



# 大田区立小池小学校 学校だより

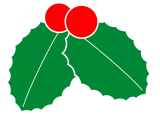


<https://www.ota-school.ed.jp/koike-es/>

## 「かかわり」の中で学ぶ



## 12月の行事予定



副校長 山崎 大志

先日は、学習発表会にご参観いただきありがとうございました。各学年の平面作品や立体作品、家庭科作品は、子供たち一人一人の豊かな感性と個性が滲み出たものばかりでした。また、共同作品はアイデアや工夫がたくさん見られる作品でした。本格的な美術館さながらの学習発表会を楽しんでいただけたのではないかと思います。

さて現在、私たちを取り巻く混沌とした社会の中で、人間関係の希薄化が進んでいると言われていています。人間関係づくりが上手にできない子供や自己中心的な振る舞いをしてしまう子供、集団の中で自分の感情を上手に表すことができない子供などが、どの学校でも多かれ少なかれていることも事実です。このような問題を打開するためには、学校における様々な「かかわり」の中で、子供たちは多くのことを学んでいくものだと考えます。本校では、普段の授業において子供同士の学び合いが行われるだけでなく、先日の学習発表会においても縦割り学年による交流鑑賞を行いました。自分の作品を紹介したり他の学年の作品の良さを伝え合ったりする姿が見られました。また、なかよし班活動では、1年生から6年生が各班で分かれて集まり遊んでいます。低学年は高学年の頼もしい姿をあこがれの存在として見つめるようになっていたり、高学年も低学年をあたたい眼差しで優しい言葉をかけたりする姿が見られています。学校では、これからも子供の豊かな人間関係づくりを進めていくため、「かかわり」を意図した教育活動を積極的に取り入れていきたいと思っています。

さらに、家庭の中での「かかわり」も大切だと思います。私自身、自分の子供に対してつい口うるさくなってしまうことがあります。自分の本音も伝えつつ、もっとうまく子供に気持ちが伝えられたらと悩んでいるのは私だけでしょうか。そんな時、私が心掛けていることは、「YOU メッセージ」と「I メッセージ」を区別して話すことです。この2つのメッセージの違いは、話の主語を相手（子供＝YOU）にするか、自分（＝I）にするかの違いです。主語を「あなた（子供）」にすると、「どうして～できないの」「～しなさい」と詰め寄ったり命令する口調になったりしがちです。そうなると子供にとっては、叱られている、非難されていると感じる傾向になります。主語を「自分」にすると、「私は～なの」というように、自分自身の気持ちを伝えるという立場で話をすることで、子供を責めるニュアンスが少なくなります。私自身、毎回、冷静になって「I メッセージ」で話せるわけではないのですが、「YOU メッセージ」ではなく、「I メッセージ」で伝えることがより良い「かかわり」につながると考えています。

2023年もういよいよ最後の月となりました。新しい気持ちで新年を迎えられるよう、最後の月を悔いなく過ごしていけるといいですね。

日	曜	行事予定
1	金	スピーチ大会（5年） 午前授業 生命尊重週間終
2	土	
3	日	
4	月	全校朝会（2学期表彰） 昼休みなし
5	火	
6	水	音楽朝会 委員会
7	木	社会科見学（6年） 起震車体験（4年）
8	金	安全指導 校内研究授業のため特別時程 午前授業
9	土	土曜授業 補習
10	日	
11	月	全校朝会 保護者会（2・4・6年）
12	火	昼の仲よしタイム 代表委員会
13	水	児童集会 クラブ
14	木	薬物乱用防止教室（6年）
15	金	保護者会（1・3・5年） 5年生5時間授業
16	土	小学生駅伝大会
17	日	
18	月	全校朝会
19	火	避難訓練 昼の仲よしタイム
20	水	運動朝会 クラブ
21	木	
22	金	朝の仲よしタイム 給食終
23	土	
24	日	
25	月	終業式 大掃除（2校時）
26	火	冬季休業日始
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	

※スクールカウンセラー相談日

山本 有見子 7日（木）14日（木）

小川 水菜子 1日（金）8日（金）15日（金）22日（金）